

## 《研究課題名》

高齢泌尿器癌患者における G8 スクリーニングツールの有用性に関する後方視的研究

## 《研究対象者》

2017 年 10 月から 2026 年 3 月までに滋賀医科大学付属病院泌尿器科で 65 歳以上の G8 スクリーニングを受けた方

## 研究協力をお願い

滋賀医科大学において上記研究課題名の研究を行います。この研究は、対象となる方の滋賀医科大学で既に保有している試料・情報を用いて行う研究であり、研究目的や研究方法は以下の通りです。試料・情報の使用について、直接ご説明して同意はいただきず、このお知らせをもって説明に代えさせていただきます。対象となる方におかれましては、研究の主旨・方法をご理解いただきますようお願い申し上げます。

なお、本研究への試料・情報の提供を希望されない場合、あるいは、本研究に関するご質問は下記（ 8 ）の問い合わせ先へご連絡ください。

### （ 1 ）研究の概要について

#### 《研究課題名》

高齢泌尿器癌患者における G8 スクリーニングツールの有用性に関する後方視的研究

#### 《研究期間》

承認日～2026 年 3 月 31 日

#### 《研究責任者》

滋賀医科大学 泌尿器科 馬場 雅人

### （ 2 ）研究の意義、目的について

高齢化社会に伴い高齢癌患者数も増加しています。また医学の進歩により疾病に対する治療選択肢は active surveillance、薬物療法、手術療法、放射線療法と増加しており、患者個々に適切な治療選択が必要となっています。高齢者の評価方法は実年齢のほか高齢者機能評価 (GA) が用いられることがあります。多忙な日常診療の中ですべての項目を評価することは困難です。このため、8 個の質問からなり、簡便に行うことができる G8 スクリーニングツールが汎用されており、G8 スクリーニングツールにより適切な治療方法選択が行うことが可能となっているか検討する必要があると考えました。そのため、滋賀医科大学泌尿器科で G8 スクリーニングを行った癌患者において治療方法、合併症、治療成績について後方視的に解析し、G8 スクリーニングの有用性を明らかにすることを本研究の目的としました。

### （ 3 ）研究の方法について

#### 《研究の内容》

滋賀医科大学付属病院泌尿器科で 65 歳以上の G8 スクリーニングを施行した癌患者を対象とし、電子カルテより、患者データ (G8 スクリーニングスコア、年齢、性別、身長、体重、既往歴、内服歴、一般検査、生化学検査、病理細胞検査、画像検査など)、手術データ (術式、麻酔方法、手術時間、出血量など)、転帰 (合併症、無再発期間、生存期間など) を抽出します。それらのデータを用いて G8 スク

リーニングと疾患、身体所見、治療方法、合併症、無再発期間、生存期間の関係性を分析します。

**《試料・情報の管理について責任を有する者》**

滋賀医科大学泌尿器科学講座 馬場 雅人

**(4) 個人情報の取扱いについて**

研究にあたっては、個人を容易に同定できる情報は削除したり関わりのない記述等に置き換えたりして使用します。また、研究を学会や論文などで発表する時にも、個人を特定できないようにして公表します。

**(5) 研究成果の公表について**

本研究の成果は学会発表、学術雑誌およびデータベースなどで公表します。公表の際には個人が特定されることがないように、十分配慮いたします。

**(6) 研究計画書等の入手又は閲覧**

本研究の対象となる方又はその代理人の方は、希望される場合には、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で本研究に関する研究計画書等の資料を入手・閲覧することができます。ご希望の場合には、下記(8)の問い合わせ先へご連絡ください。

**(7) 利用又は提供の停止**

本研究の対象となる方又はその代理人の求めに応じて、対象者の方の試料・情報を本研究に利用(又は他の研究に提供)することについて停止することができます。停止を求められる場合には、2026年3月31日までに下記(8)にご連絡ください。

**(8) 本研究に関する問い合わせ先**

担当者：滋賀医科大学 泌尿器科学講座 馬場 雅人

住所：520-2192 滋賀県大津市瀬田月輪町

電話番号：077-548-2273 (泌尿器科医局)

メールアドレス：hquro@belle.shiga-med.ac.jp 窓